

令和8年度 虐待被害児診察技術研修

虐待・ネグレクトを受けたと疑われる子どもの系統的全身診察は、性器・肛門だけでなく、全身を診察できる技術を有し、子ども虐待・ネグレクト全般に関して研修を受けた医師が行う必要があります。

○ なぜ、子ども虐待・ネグレクトについて知っている必要があるのでしょうか？

「性虐待被害を受けた子どもの性器・肛門は傷ついているはずだ」と誤解されがちですが、性虐待の特徴として、性器・肛門が傷ついていないことも多く、また、傷ついたとしても粘膜は治癒しやすいため、診察時に所見が見られないことが多いのです。だからといって、性被害がなかったというわけではありません。医師がこのような知識を持つことは、子どもたちの被害を見逃さないために大切であり、不安をいっぱい抱えている子どもに「あなたのからだはだいじょうぶ」と専門性を有する医師が伝えることで、子どもの心の負担を軽減してあげることができます。

○ 系統的全身診察とはどのようなものなのでしょうか？

系統的全身診察は、性器や肛門など性的な挿入が疑われる部分のみを診るものではありません。頭のとっぺんからつま先まで、身体のパーツひとつひとつを子どもに問診しながら診ていきます。そうすることによって、合併する他の虐待・ネグレクトの評価ができますし、乳房や性器・肛門などプライベート・パーツを診察される際の子どもの羞恥心や不安を低減して、診察による二次被害を防ぐことができます。

会 場：子どもの権利擁護センターかながわ 2階 研修室・1階 診察室

日 程：第1回 令和8年 5月 9日(土)～10日(日) 第2回 令和8年10月17日(土)～18日(日)
第3回 令和8年11月28日(土)～29日(日) 第4回 令和9年 1月30日(土)～31日(日)
第5回 令和9年 3月27日(土)～28日(日)

受講料：2日参加：26,400円（税込み）2日間とも午前9時～午後6時【定員12名】

1日参加：13,200円（税込み）初日の午前9時～午後6時

制度論のみ：9,900円（税込み）初日の午前9時～午後3時45分

※ 本研修は、公益社団法人日本小児科医会「子どもの心」相談医研修単位5単位に承認されています。

時 間	内 容
1日目 9:00～18:00 (昼食休憩含む)	対象者：子ども虐待に関わる全ての職種 9:00～12:00 性虐待に関する法律論 13:00～15:45 性虐待に関する制度論 16:00～18:00 性虐待医学 概論
2日目 9:00～18:00 (昼食休憩含む)	対象者：医師、助産師、保健師、看護師等医療者 9:00～12:00 性虐待診断学 13:00～15:45 性虐待診察技術論 16:00～18:00 系統的全身診察 実習：等身大の幼児のドールやシミュレーターを使って系統的全身診察の実技を学びます。 ※ 児童福祉司・警察官・検察官等で受講希望の方もご参加いただけます。

受講申込ページ <https://cfj.childfirst.or.jp/medtech/>



認定NPO法人
チャイルドファーストジャパン

お問い合わせ：認定NPO法人 チャイルドファーストジャパン

〒259-1132 神奈川県伊勢原市桜台1-5-31 2階 B号室
電話：0463-90-2715 / mail：info@cf-j.childfirst.or.jp